海区漁業調整委員会委員候補者の推薦及び応募に関する情報（令和８年８月３日～９月１日）　中間

【但馬海区漁業調整委員会】　　募集人数　　１人（学識）

推薦を受けた者及び応募した者の数　　１人（学識）※うち漁業者及び漁業従事者の数　１人

推薦を受けた者及び応募者												推薦をした者				推薦又は応募の理由
推薦又は応募の別	氏名	年齢	性別	職業	経歴		漁業に関する識見を有すると認められる資格、実務経験等	漁業者等該当	漁業経営の状況			法人又は団体の名称及び代表者氏名（個人の場合は氏名、性別）	構成員の資格・要件等（個人の場合は職業、年齢）	構成員の数（法人又は団体の場合）	法人又は団体の活動目的	
									漁業種類	主な操業区域	住所又は事業場を有する地区					
応募及び団体推薦	吉岡　力男	62	男	漁業	令和２年６月14日～令和２年６月19日 令和２年６月19日～令和８年６月21日 令和８年６月21日～現在	但馬漁業協同組合　理事 〃　副組合長理事 〃　代表理事組合長	沖合底曳網漁業「共進丸」の代表者に就任（平成28年５月～現在に至る）すると共に、但馬漁業協同組合の副組合長理事を務め令和８年６月21日より代表理事組合長に就任した。また、その間多数の漁業関係団体の役員も務め、但馬の漁業全般に関わってきた。	該当	沖合底曳網漁業	日本海 沖合海域	美方郡香美町 香住区境	但馬漁業協同組合 代表理事組合長　吉岡　力男	但馬漁協の地区内に住所を有し、かつ一年を通じて90日を超えて漁業を営み又はこれに従事する漁民	389人	組合員が協同して経済活動を行い、漁業の生産効率を上げ、もって組合員の経済的、社会的地位を高める。	私は自ら沖合底曳網漁業を営むと共に、但馬漁業協同組合の理事を副組合長理事も含め６年間務め令和８年６月21日より代表理事組合長に就任した。その間但馬内外の漁業関係団体の役員も多数務めてきました。世界情勢が不安定な昨今、海洋環境の変化もあり、漁業に及ぼす影響は安易に想像できるほど顕著で、漁協を含め漁業関係者にとっては死活問題となっています。このような中、漁家経営の安定・地域漁業の活性化を図るため、培った知識と経験を基に但馬海区漁業調整委員会で役立てていきたい。